

**備える 3.11から**

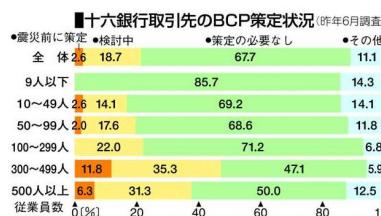
第29回 その時、企業は 下



# 復旧手順 何を優先?

何を優先し、何を後回しにするか。多くの企業が被災した東日本大震災で、事前に復興事業継続計画（BCP）をもつていていた一部の企業は、素早い操作で損失を最小限に止めたが、人手が足りない状況に着手していく中小企業も多い。（藤巣崇）

## 迷わぬ対応 操業再開に差



コスト懸念  
普及進ます

名自動車メーカーは代  
替部品を大量に輸入するが、  
品メルカート社員がそれを運ぶ。  
BCPを立ち上げたのは、六銀行（岐阜銀行、豊田銀行、三井銀行、第一信託銀行、中京銀行）で、内閣府の監督下で運営された。BCPは、主として二つある。  
○○一年米日相同时、後にBCPを立ち上げたのが、内閣府が主力となり、BCPを立てた。一方で、企業はゼロ。今後も、内閣府が主力となり、BCPを立てることを希望する。企業向けの力アドバイスを行なう。BCPは、年間で、約五百社の会議所が開催される。  
BCPは、年間で、約五百社の会議所が開催される。参加者は、震災後に急  
増。愛知県警が公表したところによると、最も低いものは、震災前に申請しておらず、震災後に申請する単年に「できること」と助言書は、本年度は既に  
講座は、本年度は既に  
る。

C な の ひ	
B 方	1 災害復旧を優先する事業を選定する
C 方	2 復旧までの目標時間で定める
D 方	3 损耗に応じて必要な費用を想定する
E 方	4 生産設備の固定費を算出し、備蓄調達料金のなどを検討する
F 方	5 災害時の手順を定め、職員一人の役割を明確にする
G 方	6 一部の供給が途絶した場合に備えて、自働的・自動的に代替品を用意する
H 方	7 电子部品や一部品などは、名古屋市は昨年、中止されてしまった。
I 方	8 前年度の三倍を超えるが、市はなくなり、被災。前年度の三倍を超えた。
J 方	9 电子部品や一部品などは、名古屋市は昨年、中止されてしまった。
K 方	10 电子部品や一部品などは、名古屋市は昨年、中止されてしまった。
L 方	11 电子部品や一部品などは、名古屋市は昨年、中止されてしまった。
M 方	12 电子部品や一部品などは、名古屋市は昨年、中止されてしまった。
N 方	13 电子部品や一部品などは、名古屋市は昨年、中止されてしまった。
O 方	14 电子部品や一部品などは、名古屋市は昨年、中止されてしまった。
P 方	15 电子部品や一部品などは、名古屋市は昨年、中止されてしまった。
Q 方	16 电子部品や一部品などは、名古屋市は昨年、中止されてしまった。
R 方	17 电子部品や一部品などは、名古屋市は昨年、中止されてしまった。
S 方	18 电子部品や一部品などは、名古屋市は昨年、中止されてしまった。
T 方	19 电子部品や一部品などは、名古屋市は昨年、中止されてしまった。
U 方	20 电子部品や一部品などは、名古屋市は昨年、中止されてしまった。
V 方	21 电子部品や一部品などは、名古屋市は昨年、中止されてしまった。
W 方	22 电子部品や一部品などは、名古屋市は昨年、中止されてしまった。
X 方	23 电子部品や一部品などは、名古屋市は昨年、中止されてしまった。
Y 方	24 电子部品や一部品などは、名古屋市は昨年、中止されてしまった。
Z 方	25 电子部品や一部品などは、名古屋市は昨年、中止されてしまった。

次回は23日に掲載。  
ペットとの避難について  
おきます。

(c).中日新聞社 無断転載、複製、頒布は著作権法により禁止されています



事業継続計画（BCP）の意義を、普及に努めている上級リスクコンサルタントで中小企業診断士の平野喜久さん（四九）〔写真〕に聞いた。（聞き手・林勝）

### 上級リスクコンサルタント

## 平野喜久さん

BCPだ。緊急事態は大規模停電や新型インフルエンザの大流行なども想定される。その時、従業員が素早く動けるように教育していく。みんなが騒ぎだしてからでは遅い。

BCPは防災マニュアルだといふ誤解が多い。建物の耐震強化など、会社の機能を守る基本の防災は大前提。その上で事業を継続、再開するための優先事項を事前に決め、災害時に経営を維持するマニュアルが

生産量を伸ばしたが、業界全体の生産額は戻らず、従業員も半数近くに減った。受注や雇用は一度失つた。みんなが騒ぎだしてからでは遅い。

送会社は今回の震災直後、いずれ燃料が不足すると気付き、県外のタンクローリーを確保して乗り切った。みんなが騒ぎだしてからでは遅い。

### — B C P — 識者に聞く

— 最優先で行うこととは何か。

情報収集。まずは会社の設備や従業員の状況を把握する。通信や交通手段、取引先など、会社の置かれの状況を把握することで初動が的確になる。福島県内のある運

— なぜ、素早い事業の再開が重要なのか。

今回の震災では、報道で被災地全体が壊滅したような印象が広がった。実際には、多くの事業所で数日内に水道や電力が復旧した。海外企業が取引条件としてBCPを要求するようになつた。顧客と地域社会に迷惑をかけないことがBCPの最終目的。BCPは今後、会社の信用度を測る重要な物差しとなる。

### — 東海地震でどんな災害が予想されるか知らない人が多い。BCPへの理解も低い。今回の震災で地

かつたからだ。BCPを活用すればこうした事態も避けられる。

— 中部地方の経営者の意識はどうか。

## 期待と不安の年明け

今年はどんな年になるだろう。一家は昨年とは様変わりした1年のスタートを切った。  
会津若松で迎えた正月はどんより曇っていて、いつも自宅近くの海で望んだ初日の出は見られなかった。

幸さんは、東京電力からの賠償をめぐ

り、六つの家族と共同して書類をそろえ、弁護士とやりとりする毎日。「東電関係者が多い町民の中で重い雰囲気はあるけど、納得できないことには声を上げたい」

沙也加さんは、2月に控えた受験まで1カ月を切った。「なんか私、勉強しなくなっちゃった」とマイペースにつぶやく姿は親をハラハラさせるが、長い避難生活で得たたくましさもうかがわせる。

「窮屈な寮生活から抜け出せる」。帰省

いつの日か  
原発1号からの被災地

-29-

を終え、東京での大学生活に戻った梨奈さんは、アパートを借りて一人暮らしを始めた。「バイトも見つけようかな」。家財を積んだ車で200㌔以上の道のりを送つてあげた光一さんにとってはいつまでもかわいい長女だが、本格的な自立も近い。

飼い犬のタローも足を滑らすほど、雪の絶えない冬の会津。いわき市の仮設住宅に引っ越し3月がくれば、少し慣れたこの土地ともお別れだ。「また中身の濃い1年に

なりそう」。門松もしめ縄も見かけない仮設住宅の中で、幸さんは期待とも不安ともつかない思いを口にした。

**塙（はなわ）さん一家** 原発事故で福島県大熊町から避難。光一さん（43）と妻幸さん（44）、次女沙也加さん（15）は愛知県豊田市で暮らした後、福島県会津若松市の仮設住宅に移った。長女梨奈さん（19）は東京で大学生活。